

てんかん発作時の対応の流れ

発作中

1 時刻の確認

発作に気が付いたら、時刻を確認し、記録する。
発作が止まった時刻も記録する。



・ゆすったり、たたいたり、大声で呼ばない！
・口の中にもものや指などを入れない！



2 安全の確保+応援を呼ぶ+記録

- ・家具や危険なもの（めがね、ヘアピン、火気など）を遠ざける。
- ・衣服を緩め、気道を確保する。
（可能であれば顔と体を横向きにして回復体位を取る）
- ・発作時の様子・経過についてチェックリストなどを活用して記録する。（発作のタイプ、意識の状態、けいれんの部位、目・頭・からだの動き、表情・顔色など）



初めての発作
5分以上続く発作
発作が頻発する
呼吸が不規則な状態が続く

3 救急車を呼ぶ

- ・救急隊到着まで必ず見守る

発作が止まる

3 経過観察

- ・眠ったら、そのまま寝かせる。
- ・嘔吐することがあるので、顔は横向きにする。（回復体位）
- ・もうろうとして歩き回るときは、軽く寄り添う。

発作後に水や薬を飲ませない！



呼吸が止まった
時は救急蘇生！